

超音波診断装置(エコー)が導入されました。

平成 26 年 11 月より、笹本整形外科に超音波診断装置が導入されました。一般的には、妊婦の胎児の状態や心臓、肝臓などの状態を見るために多く用いられる検査です。



・本院では、筋肉や靭帯の異常の有無、軟骨の状態などを確認するために用います。損傷程度や範囲、出血の有無などを確認することは、適切な治療法を選択するためにとっても重要となります。

・疾患としては肉離れや足関節捻挫、肩板損傷、また、手指腱鞘炎・バネ指などに対して有用な検査です。

・必要に応じて来院される方にご案内をし、より良い医療の提供に努めていきたいと思っております。